朝倉駅周辺整備計画調査検討報告書(案)の修正概要(1/4)

修正箇所及び内容	修正後	修正前
P6 ■調査対象地区のポテンシャル整理 の項目の追加 <i>・行政機能を追記</i>	次のような文章を追加 〇駅至便で公共施設(市役所(建替え)等) の立地ポテンシャルは高い。 〇駅に近いため利便性が高く、交流を促進する場所が望ましい。	_
P7 ■ゾーニングイメージ の表中の文章の修正 ・公共施設(市役所(建替え)等)を追記	〇公共施設(市役所(建替え)等)および交通 結節施設(駅前広場等)と一体となって、市 民サービスの利便性向上、交流を促進する ともに、知多市の玄関口にふさわしいにぎわ いの形成を図る。	〇駅前広場等交通結節施設と一体となって、 市民サービスの利便性向上、交流を促進する ともに、知多市の玄関口にふさわしいにぎわ いの形成を図る。
P13 ■北街区導入施設のイメージ 3つ目の文章の修正 ・全国的な情報の発信・交換機能の導入を追記	〇商業機能に合わせて、知多市の物産品等に係わる情報を発信し、全国的な視野で、相互に地域情報を交換・発信できるような機能の導入を図る。	〇商業機能に合わせて、知多市の物産品等 に係わる地域情報の発信機能も導入する。
P17 ■中街区の導入施設のイメージ 2つ目の文章の修正 ・高齢者等全ての人が憩い・交流できるような庁舎整備を追記 ・他の文章表現との整合(建替え理由の長文を修正)	〇市役所は築約50年を経て、建物の本体や設備機器の老朽化が著しくなっている。このため、老朽化した庁舎を建替えて、市民サービスの向上に資するとともに、高齢者も含めた全ての市民が憩い・交流できるような快適で、利便性の高い庁舎整備を進める。	〇市役所は昭和45年の建築後、約50年の歳 月を経ており、これまで耐震工事等を行なって いるが、庁舎自体の長寿命化を図る工事は行 なわれていないため、建物の躯体や設備機器 の老朽化が著しくなっている。また、市民サー ビスの向上やICTの活用など、これからの時代 にふさわしい市役所という観点から見ても、大 規模改修での対応は難しいと考えられるため、 新たな庁舎への建替えを視野に入れる。

朝倉駅周辺整備計画調査検討報告書(案)の修正概要(2/4)

修正箇所及び内容	修正後	修正前
P18 3つ目の文章の修正 ・南街区は現況でも産業道路といった広域的な道路へ のアクセスも優れていることを追記	〇産業道路により広域的な道路へのアクセスは優れているものの、南街区へのアクセスは堤防道路に限定されており、鉄道東側からのアクセスが困難な状況である。	〇南街区への道路サービスは堤防道 路に限定されており、鉄道東側から のアクセスが困難な状況である。
P19 【南街区の役割】内の文章の修正 ・鉄道だけでなく、広域的な道路へのアクセスも優れていることを追記	優れた交通条件(交通結節機能、広域的な道路へのアクセス)や北街区、中街区の開発による生活利便性の向上を背景に、新たに定住を促進する街区	優れた交通結節点機能や北街区、中 街区の開発による生活利便性の向上 を背景に、新たに定住を促進する街 区
P20 【南街区の整備方針】内の文章の修正 ・鉄道だけでなく広域的な道路へのアクセスも優れていることを追記	優れた交通条件(交通結節機能、広域的な道路へのアクセス)や北街区、中街区の開発による生活利便性の向上を背景に、南街区は市外からの転入者を呼び込めるような魅力の高い定住拠点を形成します。	南街区は北街区、中街区の開発による生活利便性の向上を背景に、市外からの転入者を呼び込めるような魅力の高い定住拠点を形成します。
P20 【南街区の整備方針】内の文章の修正 ・市外への移動として、産業道路を追記	市内及び産業道路等への移動利便性	市内外への移動利便性
P21 【望ましい導入施設の内容とイメージ】内の文章の修正 ・鉄道だけでなく、産業道路といった広域的な道路への アクセスの優位性もアピール	駅、産業道路に近く、優れた交通条件に恵まれた 集合住宅	駅至便の恵まれた交通条件を活かし た集合住宅

朝倉駅周辺整備計画調査検討報告書(案)の修正概要(3/4)

修正箇所及び内容	修正後	修正前
P21 【検討会議の意見・提案】内の文章の追加 ・第4回検討会議での意見・提案の追加	次のような文章を追加 ■商業機能の導入に合わせて、知多市の物産品等に係わる情報を発信し、全国的な視野で、相互に地域情報を交換・発信できるような機能の導入を図るべきである。 ■中街区には高齢者など全ての市民が気軽に憩い・交流できるような機能を導入する必要がある。	_
P30 図中 吹き出しの追加 ・駅東側等でのキス&ライド施設への案内誘導施設の設置 ・キス&ライド施設から駅への安全で快適な動線確保 P33 ■駅前広場面積(目安)の表中の文章の修正 ・駅前広場施設の規模は現況需要への対応であることを明確化	次の吹き出しを追加	- 交通需要に対応した施設量を確保
P35 冒頭の文章の追加 ・バス・タクシーと一般車動線の分離を確実に するため、サインの設置	バス・タクシーと一般車は、一体のロータリーよりも分離していた方が安全であるため、構想として望ましい。バス・タクシーと一般車の動線分離を確実にするため、一般車の誤進入等を回避することが必要であり、標識や案内誘導等のサインを必要に応じて設置して安全な交通動線を担保する。	バス・タクシーと一般車は、一体のロータ リーよりも分離していた方が安全である ため、構想として望ましい。

朝倉駅周辺整備計画調査検討報告書(案)の修正概要(4/4)

修正箇所及び内容	修正後	修正前
P36 【検討会議の意見・提案】 内の文章 第4回検討会議での意見・提案の追加	次のような文章を追加 ■バス(公共交通)と一般車の動線を確実に分離し、一般車のバス(公共交通)ロータリーへの誤進入等を回避するため、標識や案内誘導等のサインの設置が必要である。 ■キス&ライド施設は、駅東側からのアクセスの受け皿として整備するため、駅東側のコミュニティ道路等からキス&ライド施設に誘導できるサインの設置が必要である。 ■キス&ライド施設の利用を促進するため、雨天時でも駅に濡れず行けるような工夫などをして、駅までの安全で、快適な動線を確保することが必要である。	_
P39 【検討会議の意見・提案】 内の文章 第4回検討会議での意見・提案の追加	次のような文章を追加 ➤実現化に向けて ■商業や宿泊機能の現状をみれば分かるように、知多市は周辺地域と比較してポテンシャルを活かしきれていない。行政だけでなく企業、市民、商工会等全体で活性化に取り組む必要があり、この駅前開発が知多市の活性化の契機になるとよい。	_